

ひまわり歯科で歯科訪問診療または外来歯科診療を受けた 患者さままたはご家族の方へ

—「当院における障害児・者の訪問歯科医療の現状」へご協力のお願い—

研究機関名 医療法人社団 湧泉会 ひまわり歯科
研究機関長 岡本 佳明

研究責任者 医療法人社団湧泉会 ひまわり歯科 歯科医師 村田 尚道
研究分担者 医療法人社団湧泉会 ひまわり歯科 歯科衛生士 沖原 朱美
医療法人社団湧泉会 ひまわり歯科 副院長 樋山 めぐみ
医療法人メディエフ 寺島歯科医院 副院長 松野 頌平

1. 研究の概要

1) 研究の背景および目的

近年、在宅などで生活する医療的ケア児のための保健・医療・福祉の整備もなされてきたため、在宅で生活する障害児・者の人数も増加しています。障害児・者に対する歯科医療の必要性は、う蝕や歯周病などの治療・予防だけでなく、口腔機能発達不全に伴う摂食機能障害の治療（摂食機能療法）など多岐にわたっていますが、在宅や施設などでの歯科医療についての報告はまだ少ない状況です。

そこで、当院に歯科訪問診療の依頼があった障害児・者における歯科医療の需要について調査を行い、外来患者との比較を行います。

2) 予想される医学上の貢献及び研究の意義

本研究結果により、在宅と外来における歯科医療に対する需要の違いについて検討し、患者様の要望に対する適切な歯科医療体制を整えるために役立てたいと考えています。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

2019年1月～2021年12月の2年間に医療法人社団湧泉会ひまわり歯科において、歯科治療を受けられた障害児・者を研究対象とします。

2) 研究期間

倫理委員会承認後～2022年3月31日

3) 研究方法

2019年1月～2021年12月の2年間に当院において、歯科治療を受けられた障害児・者の患者様について、以下の情報を抽出し、外来と訪問歯科診療の違いについて集計・分析を行います。

4) 使用する情報

この研究に使用する情報として、カルテから以下の情報を抽出し使用させていただきますが、氏名、生年月日などの本人を特定できる情報は削除し使用します。

- 1) 患者基本情報：年齢、性別、基礎疾患、経口摂取経路
- 2) 治療情報：主訴、歯科疾患名、治療内容、転帰

3) 訪問診療の場合：訪問先の種類（病院、在宅、入所施設など）

5) 情報の保存、二次利用

この研究に使用した情報は、研究の中止または研究終了後、5年が経過した日までの間、施錠可能な場所（医療法人社団湧泉会ひまわり歯科医局内）で保存します。二次利用は行いません。

6) 研究計画書および個人情報の開示

患者様のご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

また、この研究における個人情報の開示は、患者様が希望される場合にのみ行います。患者様の同意により、ご家族等（父母（親権者）、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

この研究は氏名、生年月日などの本人を直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、患者様の試料・情報が研究に使用されることについて、患者様もしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、2022年3月31日までの間に下記の連絡先までお申し出ください。この場合も診療において患者様に不利益が生じることはありません。

<問い合わせ・連絡先>

医療法人社団 湧泉会 ひまわり歯科

氏名：村田 尚道

電話：082-820-0800